

通所型サービスA 利用回数と請求について

○通所型サービスAの区分と単位数

介護予防・生活支援サービスの区分			単位数
通所型 サービス (第1号通 所事業)	通所型 サービスA	機能訓練型通所介護	240 単位/回 送迎加算 30 単位 (1 回につき・片道)
		ミニデイ型通所介護	300 単位/回 送迎加算 30 単位 (1 回につき・片道)

○通所型サービスAの利用回数について

週1回利用の場合は月4回まで、週2回利用の場合は月8回までの算定とします。

通所型 サービスA	機能訓練型通所介護 ミニデイ型通所介護	事業対象者	週1回利用 (月4回まで)
		要支援1	週1回利用 (月4回まで)
		要支援2	週1回利用 (月4回まで) 週2回利用 (月8回まで)

○原則として、サービス提供実績に基づき、1回当たりの単価により請求します。

(例1) 週1回、1か月に4回サービスを提供した場合

- ①機能訓練型通所介護 (送迎加算無し) $240 \text{ 単位} \times 4 \text{ 回} = 960 \text{ 単位}$
- ②機能訓練型通所介護 (送迎加算往復) $240 \text{ 単位} \times 4 \text{ 回} = 960 \text{ 単位}$
送迎加算 $30 \text{ 単位} \times 2 \text{ (往復)} \times 4 \text{ 回} = 240 \text{ 単位}$
 $960 \text{ 単位} + 240 \text{ 単位} = 1,200 \text{ 単位}$
- ③ミニデイ型通所介護 (送迎加算無し) $300 \text{ 単位} \times 4 \text{ 回} = 1,200 \text{ 単位}$
- ④ミニデイ型通所介護 (送迎加算往復) $300 \text{ 単位} \times 4 \text{ 回} = 1,200 \text{ 単位}$
送迎加算 $30 \text{ 単位} \times 2 \text{ (往復)} \times 4 \text{ 回} = 240 \text{ 単位}$
 $1,200 \text{ 単位} + 240 \text{ 単位} = 1,440 \text{ 単位}$

(例2) 要支援2の利用者で、1か月に8回サービス提供予定であったが、体調不良等の本人都合で、1か月に3回のサービスを提供した場合

⇒提供予定の回数でなく、サービス提供の実績の回数で請求してください。

- ①機能訓練型通所介護 (送迎加算無し) $240 \text{ 単位} \times 3 \text{ 回} = 720 \text{ 単位}$
- ②機能訓練型通所介護 (送迎加算往復) $240 \text{ 単位} \times 3 \text{ 回} = 720 \text{ 単位}$
送迎加算 $30 \text{ 単位} \times 2 \text{ (往復)} \times 3 \text{ 回} = 180 \text{ 単位}$
 $720 \text{ 単位} + 180 \text{ 単位} = 900 \text{ 単位}$
- ③ミニデイ型通所介護 (送迎加算無し) $300 \text{ 単位} \times 3 \text{ 回} = 900 \text{ 単位}$
- ④ミニデイ型通所介護 (送迎加算往復) $300 \text{ 単位} \times 3 \text{ 回} = 900 \text{ 単位}$
送迎加算 $30 \text{ 単位} \times 2 \text{ (往復)} \times 3 \text{ 回} = 180 \text{ 単位}$
 $900 \text{ 単位} + 180 \text{ 単位} = 1,080 \text{ 単位}$